

上下水道の料金について

目次

1	上水道事業 第1回～第3回資料抜粋	P. 2
2	下水道事業 第1回～第3回資料抜粋	P. 9
3	上水道料金と下水道使用料	P.17

1. 上水道事業 第1回～第3回資料抜粋

⑤水道料金について

水道料金は、基本料金と従量料金との合計金額です。

- ・基本料金：使用の口径別の基本料金は、使用水量にかかわらず支払っていただく料金です。
- ・従量料金：使用水量に応じて支払っていただく料金です。
- ・使用料の徴収：1使用月分を1期とし、期単位で徴収します。

水道料金の算定は次のようになっています。

基本料金			従量料金 (1 m ³ につき (円))				
口径	基本水量	基本料金(円)					
13mm	10 m ³	715 円	11 m ³ ～30 m ³ まで 120 円	31 m ³ ～100 m ³ まで 145 円	101 m ³ ～ 1,000 m ³ まで 180 円	1,001 m ³ ～ 3,000 m ³ まで 215 円	3,001 円以上 260 円
20mm		829 円					
25mm	—	1,690 円					
30mm		2,540 円					
40mm		4,030 円					
50mm		6,480 円					
75mm		8,970 円					
100mm		1 万 5,620 円	1 m ³ ～30 m ³ まで 120 円				
100mm 超	町長が別定める額						
臨時用		3,000 円	1 m ³ 以上 500 円				

※上記料金には、消費税等相当額は含んでおりません。

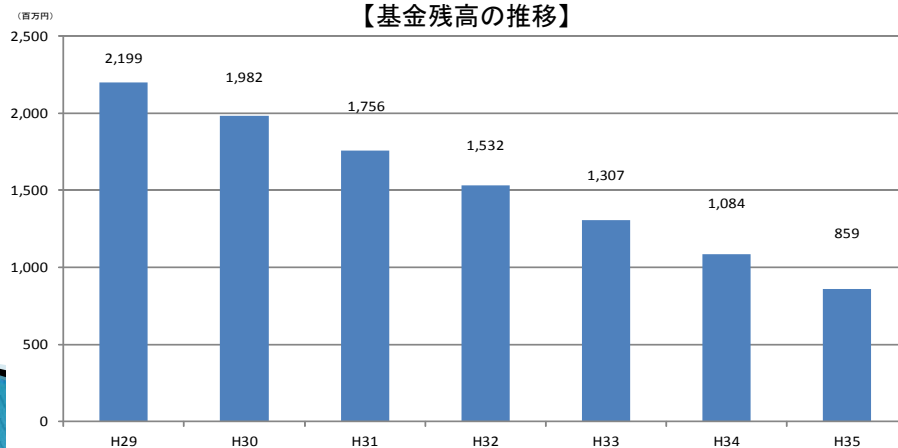
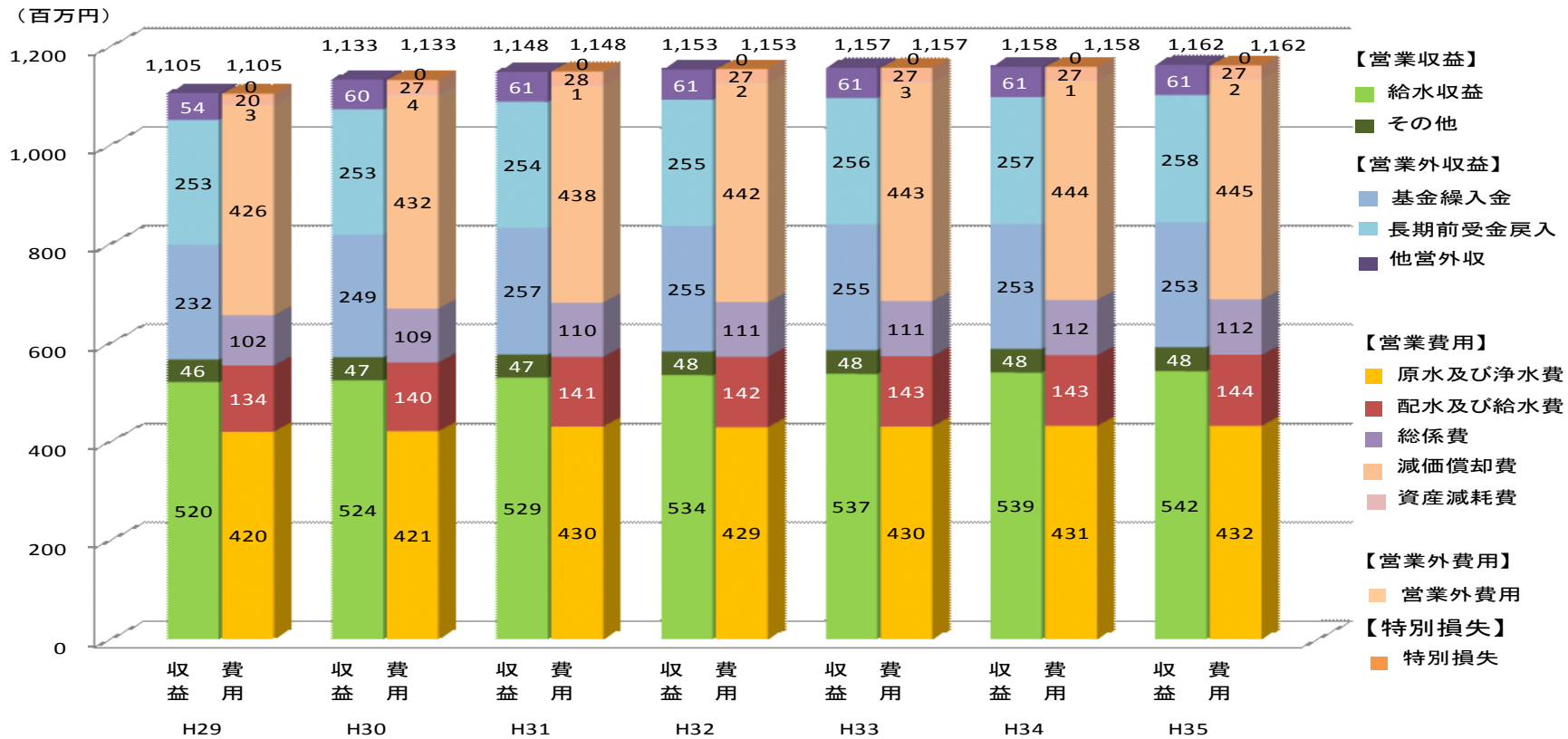
給水原価と供給単価の推移



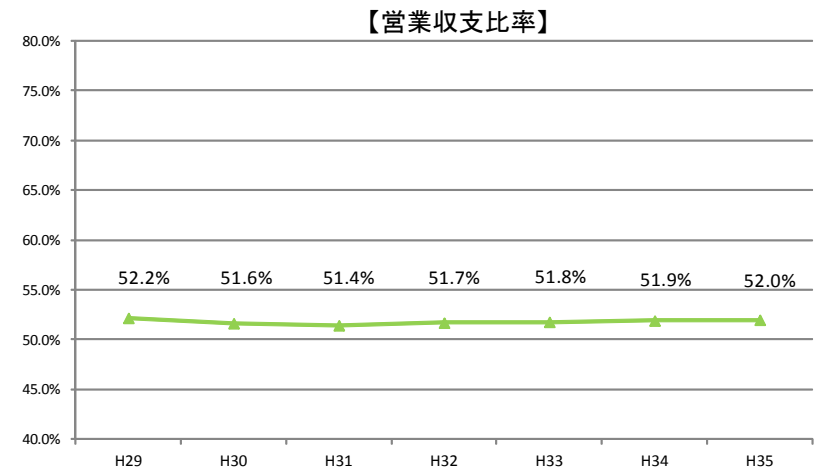
* 供給単価: 有収水量1m³あたりに得る料金収入

* 給水原価: 有収水量1m³あたりに費やす費用

収益的収支の見通し(現状)



* 平成29年度は予算額、平成30年度以降は見込額

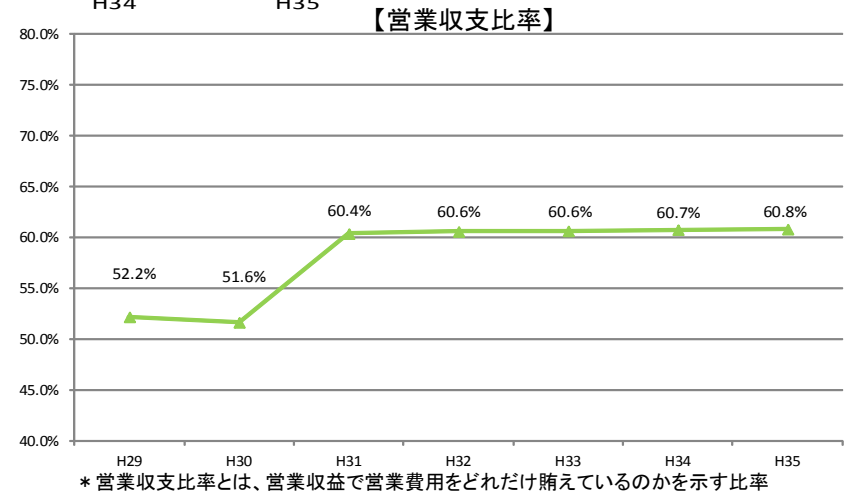
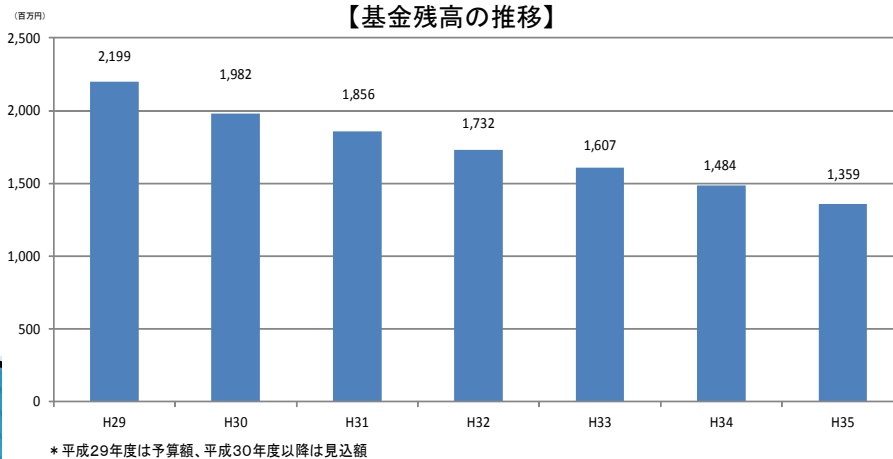
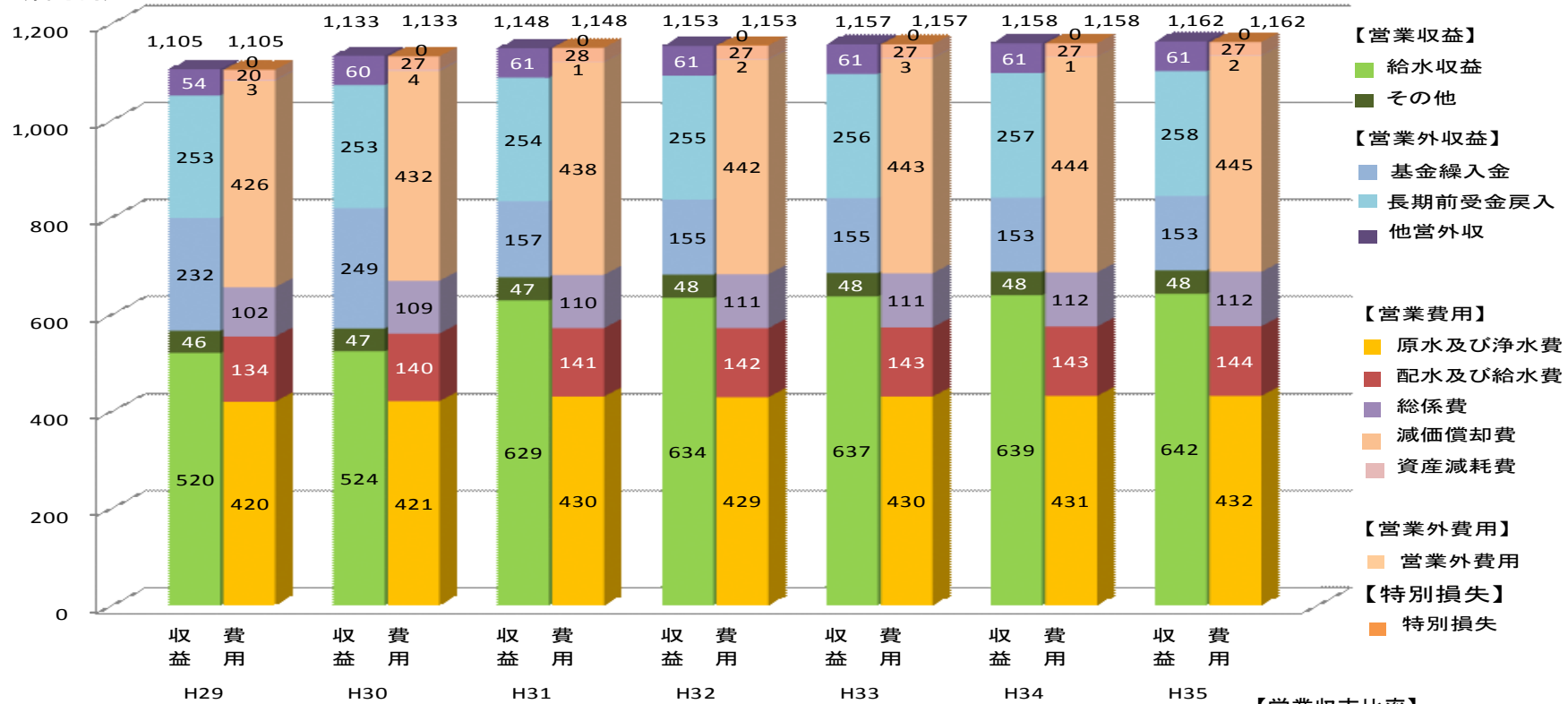


* 営業収支比率とは、営業収益で営業費用をどれだけ賄えているのかを示す比率

収益的収支の見通し（基金繰入金を1億円減額）

基金繰入金を1億円減額した場合、給水収益を、約1.2倍にする必要がある。

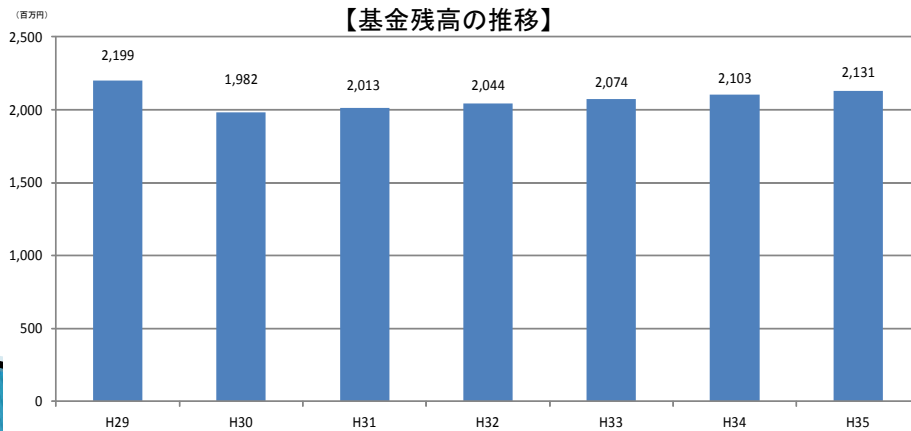
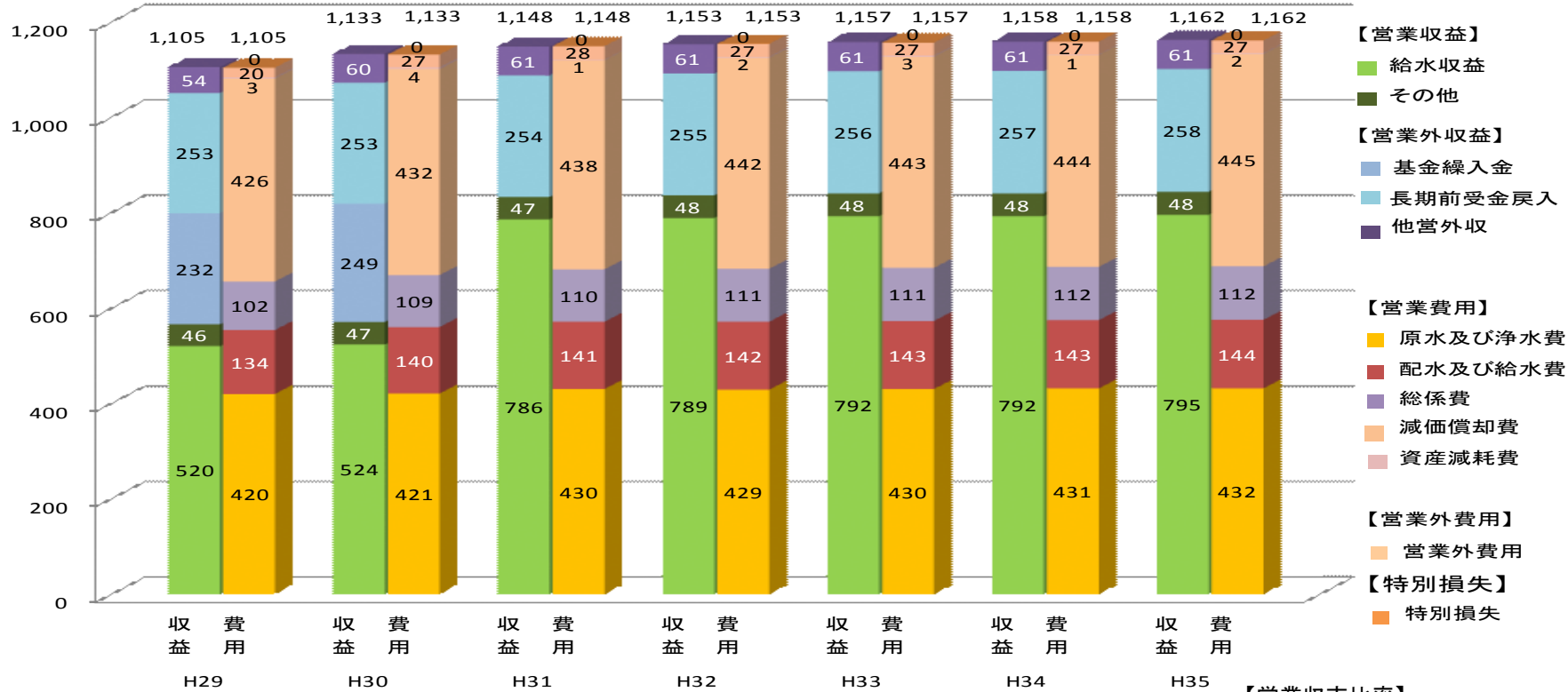
(百万円)



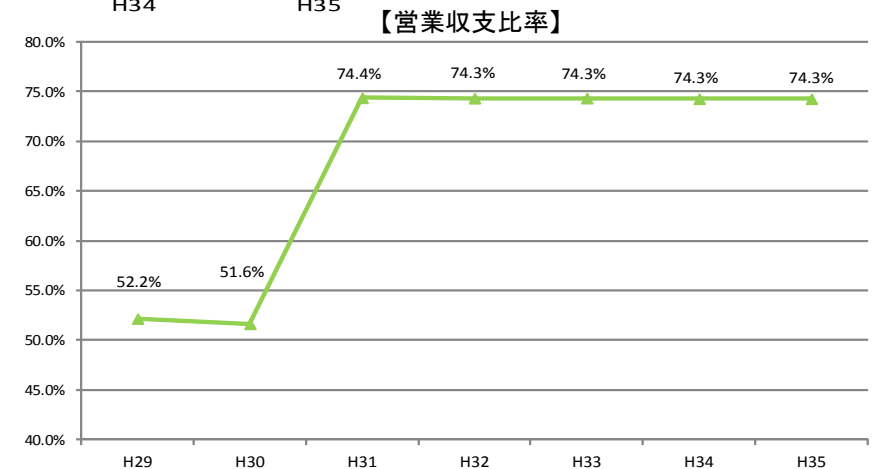
収益的収支の見通し（基金繰入金ゼロ）

基金繰入金ゼロとした場合、給水収益を、約1.5倍にする必要がある。

(百万円)



* 平成29年度は予算額、平成30年度以降は見込額



* 営業収支比率とは、営業収益で営業費用をどれだけ賄えているのかを示す比率

安定経営へ向けて

○目標

- ・事業収入で事業費用を賄う独立・安定した経営

○現状

- ・基金に依存した経営
- ・企業債(=借入金)ゼロ

○見通し

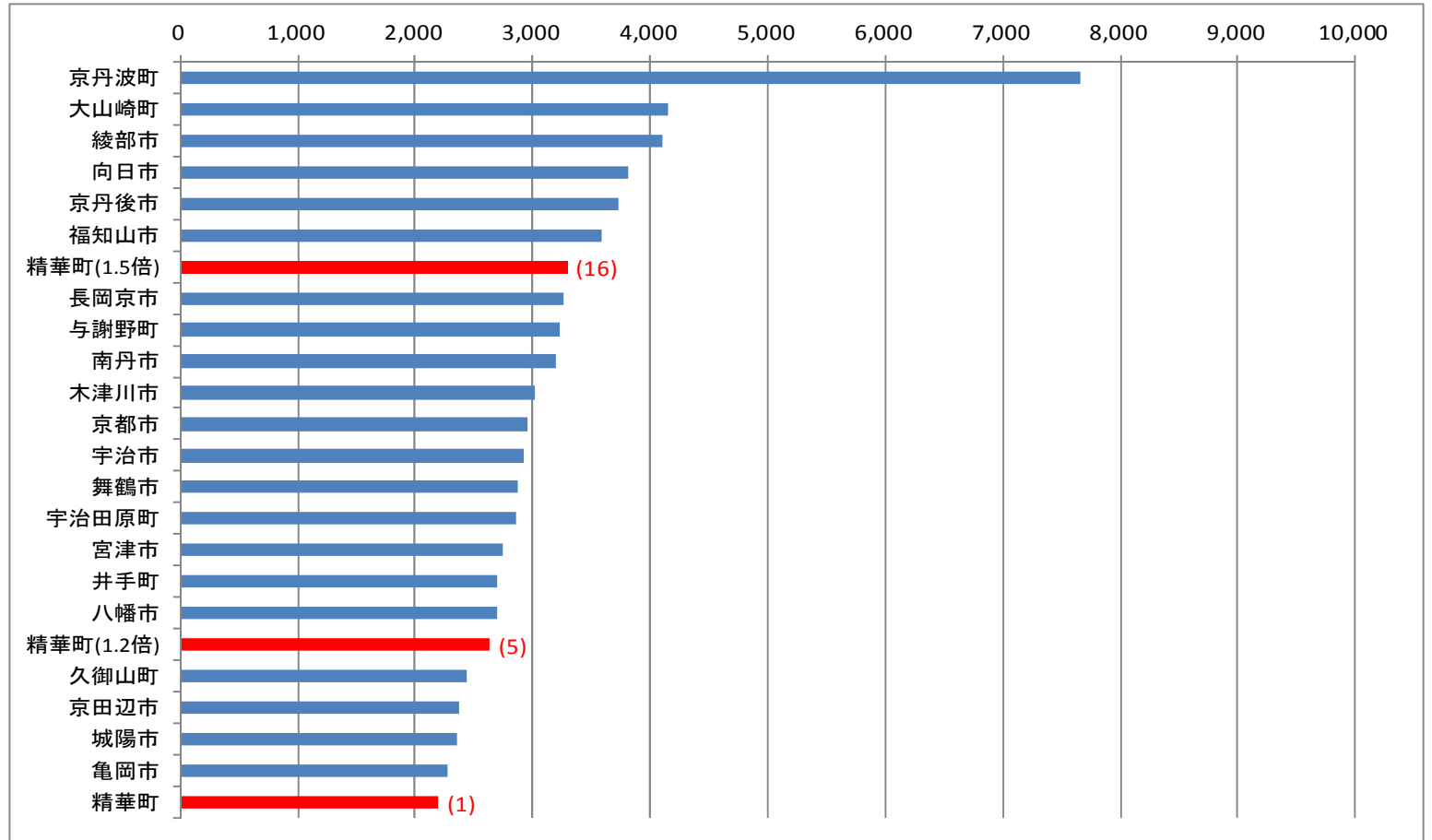
- ・将来の施設更新について費用負担の公平性を図るため企業債の活用を視野に入れた検討
- ・安定的・健全な事業経営を図るため水道料金水準の見直しの検討

京都府下の上水道料金一覧

1ヶ月20m³(口径20mm)を使用した場合

市町	上水道料金
京丹波町	7,663
大山崎町	4,158
綾部市	4,104
向日市	3,812
京丹後市	3,728
福知山市	3,591
精華町(1.5倍)	3,286
長岡京市	3,261
与謝野町	3,236
南丹市	3,196
木津川市	3,024
京都市	2,959
宇治市	2,922
舞鶴市	2,872
宇治田原町	2,851
宮津市	2,741
井手町	2,692
八幡市	2,692
精華町(1.2倍)	2,629
久御山町	2,444
京田辺市	2,371
城陽市	2,354
亀岡市	2,268
精華町	2,191

※平成29年4月調べ



単位: 円/月(税込)

2. 下水道事業 第1回～第3回資料抜粋

下水道使用料について

(1) 使用料の区分

一般汚水

(2) 使用料の制度

基本料金と超過料金の2部料金制

- ・基本料金: 10m³まで900円/月(税抜き)
- ・超過料金: 1m³ごとの従量料金

汚水量に応じた3段階の区分

120円/m³～150円/m³(税抜き)

(税抜き)

精華町下水道使用料(1ヶ月単位)

		汚水量区分	金額
一 般 汚 水	基本料金	10m ³ まで	900円
	超過料金 (1m ³ につき)	11m ³ ～50m ³	120円
		51m ³ ～100m ³	140円
		101m ³ 以上	150円

(3) 使用料の徴収方法

1使用月分を1期とし、期単位で徴収

(4) 標準的な一般家庭用使用料

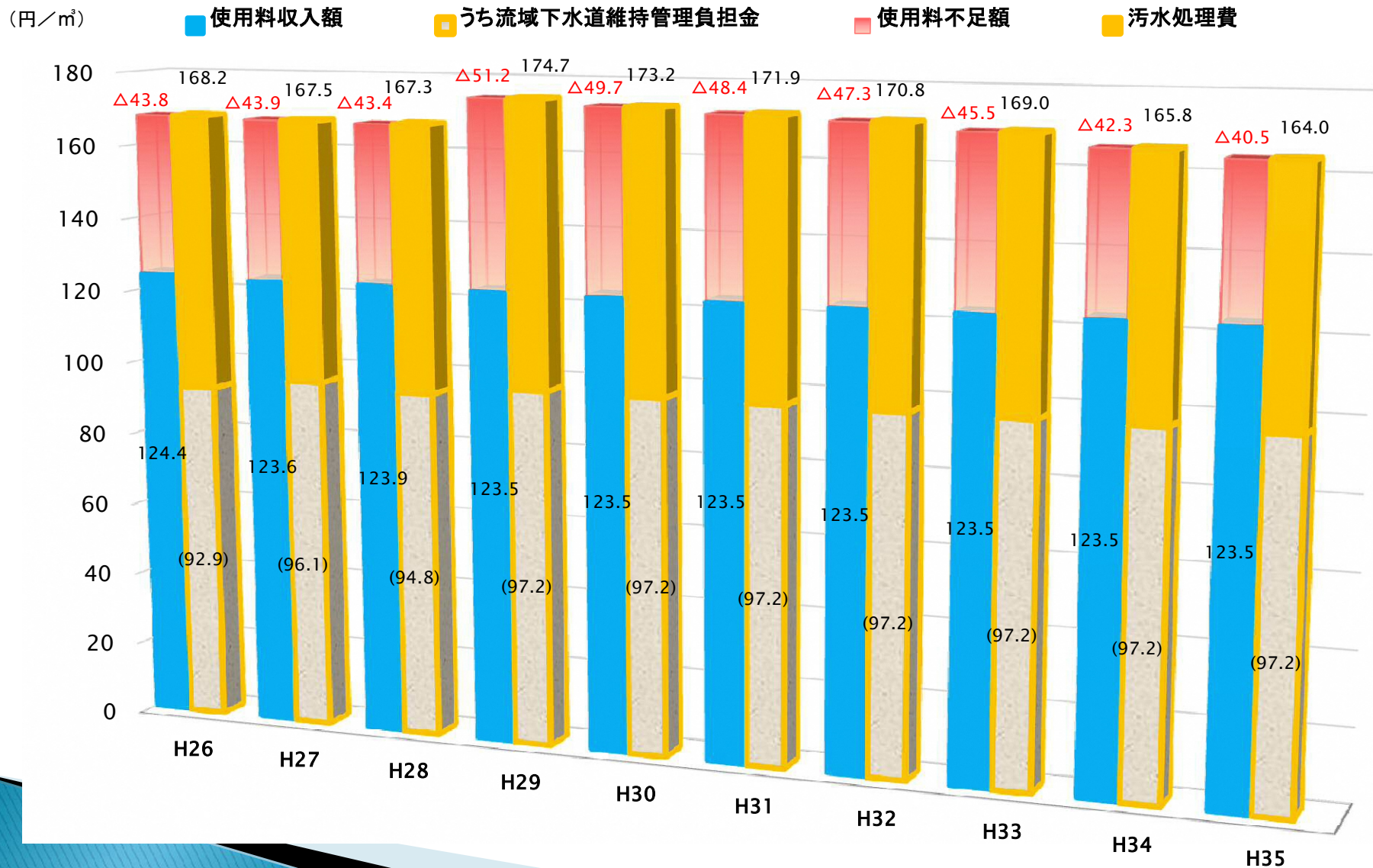
1月20m³使用した場合

$(900円 + 120円/m^3 \times 10m^3) = 2,100円/月$ (税抜き)

2,268円/月(税込み)

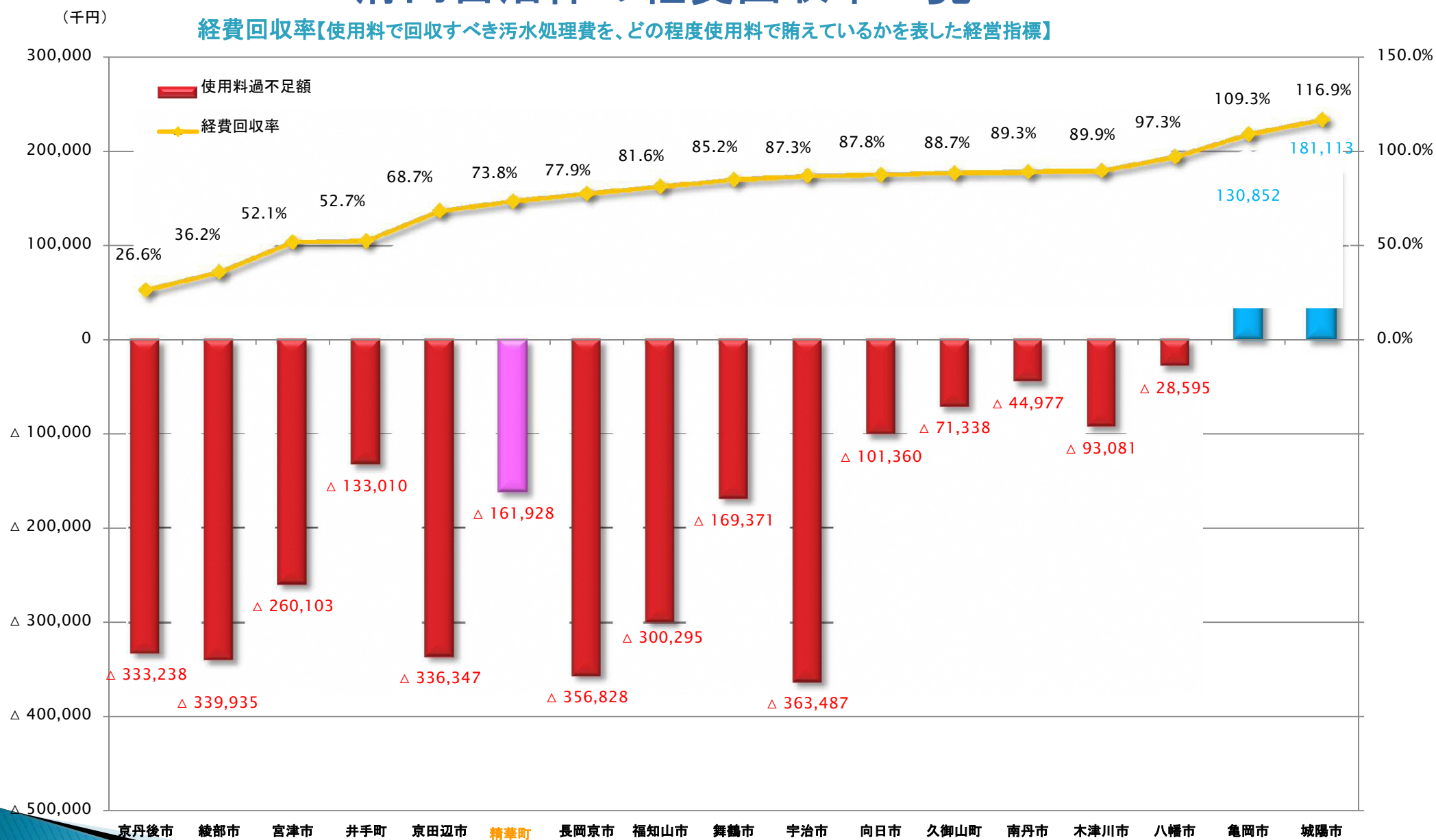
下水道使用料収入額と汚水処理費の現状見通し(1m³あたり)

汚水処理費【汚水を処理センターに運び、汚水や汚泥を処理するために必要な経費やその施設建設等のための支出】



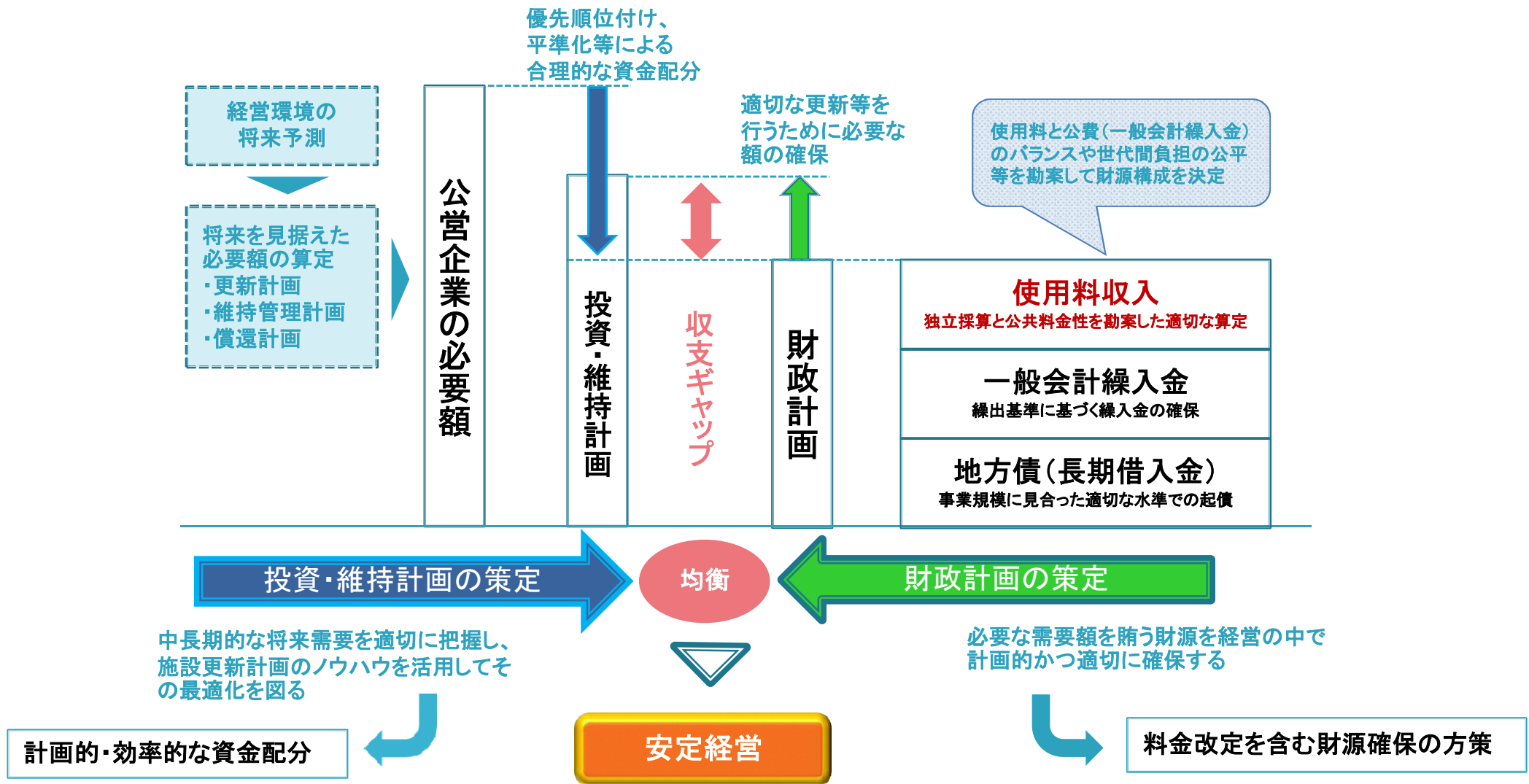
府内自治体の経費回収率一覧

経費回収率【使用料で回収すべき汚水処理費を、どの程度使用料で賄えているかを表した経営指標】



平成27年度 各自治体経営比較分析表より

収支ギャップの解消に向けた対策



安定的な経営が可能となるように、適切な投資・維持計画とそれを賄うことが可能な財政計画を策定

参考:総務省自治財政局公営企業課(2014.3a,3頁図表1-2)

(1) 地方公営企業法の適用

- 平成31年4月1日:地方公営企業法の適用と地方公営企業会計の導入
- 減価償却費が導入され、金額ベースでの資産の老朽化の状態の的確な把握が可能となる

【経営の見える化】 分かりやすい経営情報の開示

- 損益情報(利益・損失)、資産情報(財務状況)
- 経営成績(指標による近隣市町や類似団体との比較)



(2) 収入増に向けた対策

収益の改善

- 接続の促進(平成28年度 接続率96.3%)
 - ・ 接続、水洗化費用の融資あっせん
 - ・ 早期接続者に対する奨励金制度
 - ・ 戸別訪問等によるお願い
 - ・ 施設見学会の実施(京都府、木津川市と合同)

- 有収率の維持
 - ・ 水道水以外の下水排水の把握

- 料金徴収の利便性向上
 - ・ 口座振替の推奨
 - ・ 収納方法の多様化

など

(3) 経費削減努力

経費の削減

- 汚水処理費の改善
 - 営業費用
 - ・ 委託費 → 維持管理にかかる委託契約金額の精査
 - ・ 流域下水道維持管理負担金の縮減努力
 - ・ 減価償却費 → 施設更新計画の最適化

 - 営業外費用
 - ・ 繰上償還、低利率提示先からの借入による支払利息の縮減

など

下水道使用料金改定案の検討

将来の安定経営を目指した財政シミュレーションから改定案を検討

A)法適用後の経費回収率の維持

『平成25年度 地方公営企業年鑑 下水道事業 「8 規模別汚水処理費に対する使用料収入の割合に関する調」』
公共下水道(法適用) 処理区域内人口3万人以上5万人未満

法適用企業として経営を維持するためには、地方公営企業会計で算出した
経費回収率は60%以上70%未満が最低ライン

B)基準外繰入金ゼロ

地方公営企業は独立採算制により運営されるべきであり、
一般会計からの財源不足を補填する基準外繰入金はゼロとする方が望ましい

C)経費回収率100%

受益者負担の原則(雨水公費汚水私費)からも、汚水処理費の財源は
全て下水道使用料収入で賄うことが「あるべき姿」である

(1) 財政シミュレーション結果(収入)のイメージ:平成31年度~35年度合計額

現金の動きがない費用・収益 ← → 現金の動きがある費用・収益



・・・使用料収入が増加すれば基準外繰入金を減少させることが可能

3. 上水道料金と下水道使用料

上水道料金＋下水道使用料の組み合わせ①

上水道料金

- ・ 現状 2,191円/月20m³
- ・ ①(1.2倍) 2,629円/ "
- ・ ②(1.5倍) 3,286円/ "

下水道使用料

- ・ 現状 2,268円/月20m³
- ・ A)@150/m³ 3,000円/ "
- ・ B)@187/m³ 3,740円/ "
- ・ C)@241/m³ 4,820円/ "

➡ 12パターンの組み合わせ

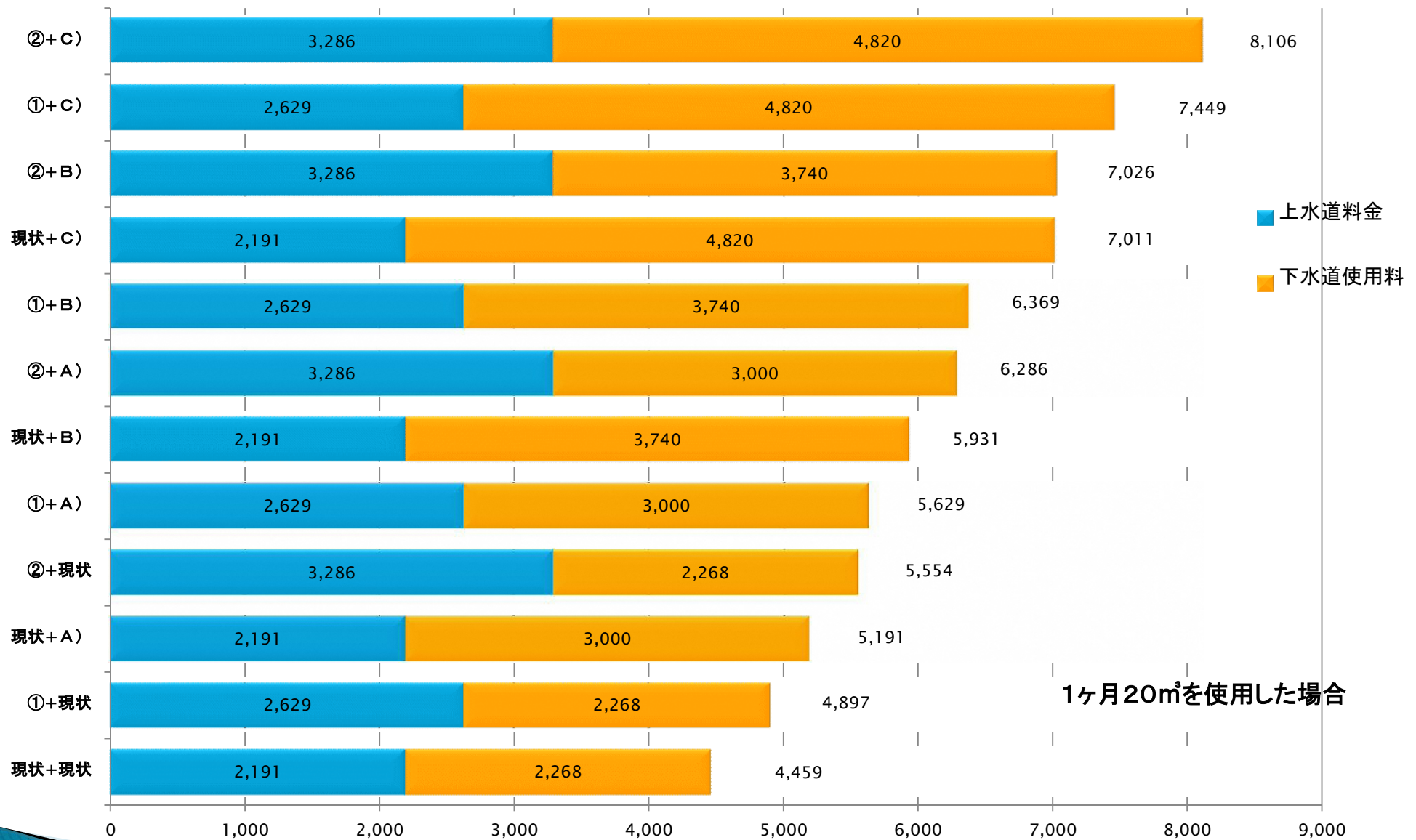
上水道料金＋下水道使用料の組み合わせ②

上水道		下水道	現状 2,268円/20m ³	A) 3,000円/20m ³	B) 3,740円/20m ³	C) 4,820円/20m ³
現状 2,191円/20m ³	上下水道料金		上下水道 4,459円/20m ³ (3)	上下水道 5,191円/20m ³ (7)	上下水道 5,931円/20m ³ (15)	上下水道 7,011円/20m ³ (22)
	上水道		約2億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約9年で枯渇し、経営は厳しい。	約2億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約9年で枯渇し、経営は厳しい。	約2億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約9年で枯渇し、経営は厳しい。	約2億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約9年で枯渇し、経営は厳しい。
	下水道		一般会計から約2.4億円の基準外繰入金があり、経営は厳しい。	一般会計から約1.4億円の基準外繰入金があり、経営は厳しい。	経費回収率は100%ではないが、基準外繰入金ゼロになり、経営は改善される。	基準外繰入金ゼロ、経費回収率が100%になり、経営は安定する。
①(1.2倍) 2,629円/20m ³	上下水道料金		上下水道 4,897円/20m ³ (4)	上下水道 5,629円/20m ³ (12)	上下水道 6,369円/20m ³ (19)	上下水道 7,449円/20m ³ (22)
	上水道		約1億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約16年で枯渇し、経営は厳しい。	約1億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約16年で枯渇し、経営は厳しい。	約1億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約16年で枯渇し、経営は厳しい。	約1億円の基金の繰入れを行い、基金残高は約16年で枯渇し、経営は厳しい。
	下水道		一般会計から約2.4億円の基準外繰入金があり、経営は厳しい。	一般会計から約1.4億円の基準外繰入金があり、経営は厳しい。	経費回収率は100%ではないが、基準外繰入金ゼロになり、経営は改善される。	基準外繰入金ゼロ、経費回収率が100%になり、経営は安定する。
②(1.5倍) 3,286円/20m ³	上下水道料金		上下水道 5,554円/20m ³ (11)	上下水道 6,286円/20m ³ (18)	上下水道 7,026円/20m ³ (22)	上下水道 8,106円/20m ³ (22)
	上水道		基金の繰入をせず、経営は安定する。	基金の繰入をせず、経営は安定する。	基金の繰入をせず、経営は安定する。	基金の繰入をせず、経営は安定する。
	下水道		一般会計から約2.4億円の基準外繰入金があり、経営は厳しい。	一般会計から約1.4億円の基準外繰入金があり、経営は厳しい。	経費回収率は100%ではないが、基準外繰入金ゼロになり、経営は改善される。	基準外繰入金ゼロ、経費回収率が100%になり、経営は安定する。

※ カッコ内の数字は、京都府内(P.20)の順位

上水道料金＋下水道使用料の組み合わせ③

上+下

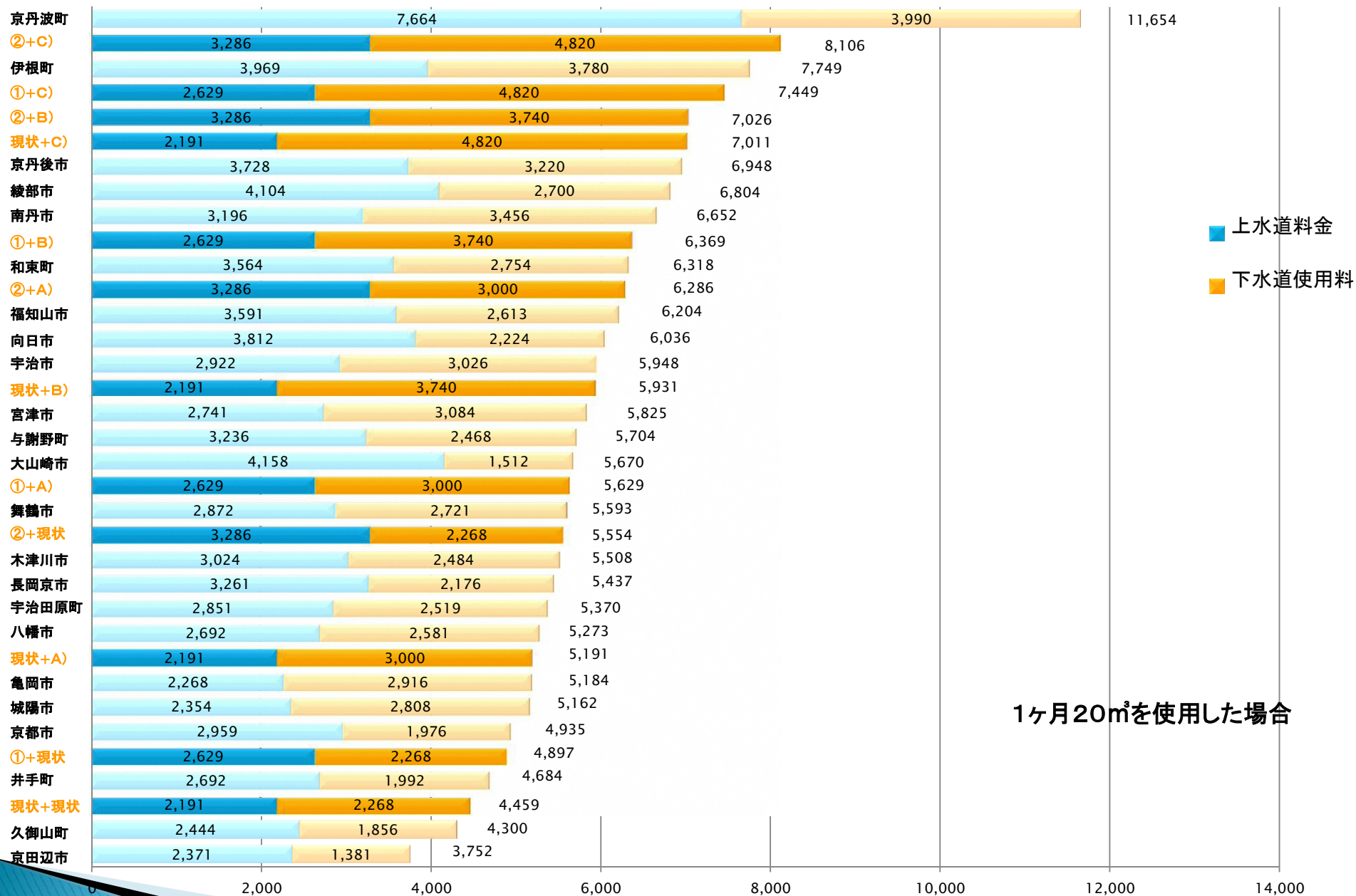


1ヶ月20m³を使用した場合

単位:円/月(税込)

上水道料金＋下水道使用料の組み合わせ④

自治体名 または
上+下



1ヶ月20m³を使用した場合

単位:円/月(税込)